

審議会等の会議結果報告書

課所名		生涯学習課
会議名	令和5年度第1回図書館協議会	
開催日時	令和6年1月11日(木)午後3時00分～4時30分	
開催場所	諏訪市図書館 第1会議室	
出席者	(出席委員) 矢崎委員長・八代副委員長・赤羽委員・市川委員・中村委員・藤田委員・牛山委員・野口委員 (欠席委員) 宮坂委員 (オブザーバー) 草間教育委員 (事務局) 三輪教育長・細野教育次長・宮阪生涯学習課長・茅野図書館長・宮坂主査	
資料	「令和4・5年度諏訪市図書館事業報告」「第4次諏訪市子ども読書推進計画(案)」	
協議議題(内容)及び会議結果(要旨)		
1、開会(宮阪生涯学習課長) 2、任命書交付 3、自己紹介 4、教育長あいさつ 5、委員長・副委員長の選出 6、新委員長・副委員長あいさつ 7、協議事項 (1)令和4・5年度諏訪市図書館事業報告について (2)第4次諏訪市子ども読書活動推進計画(案)について 8、その他 9、閉会 <主要意見> ○図書館に来館できない層への対応や情報発信が課題。 ○高齢者福祉施設で施設職員が団体貸出しで公共図書館から借りてきた資料が活用されている。そういった施設に定期的に本を届けることができれば、施設の利用者に図書館の資料を活用してもらえるのではないか。 ○公共図書館から自宅が遠い子どもは、親の力がないと図書館に行くことができない。小中学生であれば、「ぐるぐる便」をうまく使って、図書館が自宅に近い子との差を埋めることができないか。 ○図書館で読み聞かせ活動を行っていて感じるのは、図書館にアクセスできる・できないから生じる、読む本の内容などの格差。これを少しでも解消していくのが課題ではないだろうかと思う。 ○デジタルとアナログが共存するなど、学校図書館がどのように存在したら魅力的なのか考える必要がある。なお、諏訪の子どもは、全国学力調査の結果によると、本や読書が好きな子が多い傾向にある。 ○「種まくブック」の周知がなかなか進まない。そのための方策の一環として、市内小中学校の図書館に令和5年度から「岩波茂雄コーナー」を設置した。ぜひそこから広げていければと思う。 ○朗読班では図書館の視聴覚ホールを利用して「広報すわ」の音訳を行っているが、こちらは市からの委託事業である。回数制限に縛られず活動したい。→市からの委託であれば必要な時間を利用して良いと考える。(事務局)		

